

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style [ビズスタ]

2021 11

特別版

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、関西、
仙台、福岡、広島にて49万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作 / 株式会社デイリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
© 2021 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



伝説を語り続ける、カルティエウオッチ。

Panthere
多彩な魅力を見せる永遠の“パンテール”



Nils Hermann © Cartier

カルティエのジュエリー&ウォッチにおいて、圧倒的な存在感で世界中の女性たちを魅了してきたモチーフが、「パンテール」である。エキゾチックな趣を見せるしなやかな豹の姿は、実に様々なデザインの中に描かれてきた。

最初に「パンテール」が登場したのは1914年のこと。当時カルティエのデザイナーであったシャルルジャコブが手掛けた、ブラックオニキスとダイヤモンドを施したプレスレットウォッチである。白と黒のパンテールパターンを用いたグラフィカルな美しさは、その後のメソンのクリエイションに多大な影響を与えることとなる。殊に「パンテール」の創造力を開花させた女性が、1933年からジュエリーのアーティスティックディレクターを務めたジャンヌトゥーサンだ。自らも「パンテール」と呼ばれ、このモチーフをこよなく愛した人である。トゥーサンが最初に手掛けた「パンテール」のジュエリーが、1949年にウィンザー侯爵夫人のために製作したフローチーフファイアカポシジョンの上に優雅に佇むパンテールの姿は今見ても必見の美しさであり、その後「パンテール」はトゥーサンの手により、実にいきいきとした表情を見せるようになる。

様々なジュエリーを飾ってきた「フィギュラティブ」な「パンテール」の美は、もちろん、時計においても健在だ。写真の時計はパンテールがケースを啜える、実に愛らしいデザイン。エメラルドのようなグリーンの色彩を目に施し、ブラックラッカーでスポーツパターンをあしらった。このモデルの見どころ

は、見事な立体感。正面から、そして横から。見る角度によつて表情が変わる造詣の深さそのものをも楽しみたい。

そして同じく「パンテール」の名と共に愛されてきたのが、艶めきのゴールドモデルだ。前者とは異なり、パンテールのイメージを抽象化した時計は、ゴールドプレスレットを主役とする。肌を吸い付くように滑らかなプレスレットは、まさに豹の肢体を思わせるしなやかさ。ゴールドの重厚感を活かしつつも、着けたときに重さを感じさせず、かつ腕に馴染むようコマの配置も入念に計算されている。プレスレットの裏側にまでポリッシュがかけられ、どこからみても豹の毛並みのような艶やかさを生み出した。こうした細部への作り込みは、まさにハイジュエリーのテクニクによるもの。これら二つのスタイルと共に、時を紡ぐジュエリーとも呼ぶたい、「パンテール」の魅力に触れてみてはいかがだろうか。



© Cartier

ラパンテール
CRWHPI01379
 クォーツ
 SM(23.6mm)
 ピンクゴールド、ダイヤモンド
 アリゲーターストラップ
 3,511,200円(税込)



© Cartier

ラパンテール
CRWHPI01297
 クォーツ
 SM(23.6mm)
 イエローゴールド、ダイヤモンド
 アリゲーターストラップ
 3,511,200円(税込)



© Cartier

パンテールドゥ カルティエ
CRWJPN0032
 クォーツ
 ミニ(25x21mm)
 イエローゴールド、ダイヤモンド
 アリゲーターストラップ(税込予価)
 3,379,200円(税込予価)
 日本限定

掲載した商品の価格は令和3年10月29日時点のものです。価格や仕様は予告なしに変わることがございます。

Biz Life Style Pick up >>>

**国内有数の規模となるカルティエ ウォッチ ブティックが
 11月13日(土)～23日(火)までカルティエ ウォッチフェアを開催**



独立した路面店で時計のみを扱う「ウォッチブティック」では国内初の事例として、昨年の秋に岡山本店本館から移転オープン。売り場面積は従来の2倍以上となる約82㎡、取扱点数も1.5倍の約150点に達する大型店舗として、県内外のカルティエ愛好家にもすつかり定着した。

VIPルームを備え、直営店にも比肩する品揃えを誇る同店では、今週末から特別なフェアを開催予定だ。カルティエ最新のラグジュアリーな世界観に包まれたインテリアの中、本紙掲載の新作コレクションからファン垂涎の限定モデルまで、手に取ってじっくりと見比べるチャンス。ぜひお見逃しなく。

天満屋ウォッチギャラリー取扱いブランド

カルティエ、ブレゲ、グランドセイコー、ショパール、ジラール・ペルゴ、ジャガー・ルクルト、ロンジン、センチュリー など

TENMAYA

岡山天満屋 カルティエ ウォッチブティック
 岡山市北区表町1-11-38 ザ・コートヤード表町
 TEL.086-231-7431 営業時間/10:00～19:30

watch.tenmaya.co.jp

カルティエ カスタマー サービスセンター
 フリーダイヤル 0120-301-757
 受付時間/10:00～20:00 無休(年末年始を除く)

www.cartier.jp